

## 平成 28 年度第 1 回運営幹事会議事録

作井技術委員会 事務局

開催日時：平成 28 年 5 月 9 日（月）16:00~17:30

開催場所：石油資源開発㈱19 階 1905 会議室

参加者：武村委員長、戸田、日野、池田、田村、工藤、（藁谷：田村幹事の後任を予定）、古谷、福嶋、佐藤、長縄、前田、片岡（13 名）

欠席者：尾上

### 議題 1：分科会活動報告

- 5 月末～6 月開催で次回開催時期を現在調整中。

### 議題 2：平成 28 年度活動費予算案

（添付資料 1）

### 議題 3：理事会報告

- 第 60 回石油技術協会賞選考結果等について（詳細はホームページの理事会資料参照）

### 議題 4：平成 28 年度 春季講演会準備状況

#### 1) アンケート

- 事前アンケート （添付資料 2）  
幹事会で出た改善点を反映した事前アンケートを委員にメールで送付し、関係者に配布してもらう。5 月末を目途にアンケート結果を集計する。
- 事後アンケート （添付資料 3）  
事務局提案事後アンケート用紙が承認された。会場で用紙を配布し、個人講演終了までに回収する。

#### 2) シンポジウム内容

- 「キャリアパスの紹介」は、講演とせず、討論のための各社からの情報提供の位置づけとし、以下のように取り扱う。
  - ・ 提供された情報は要旨集にも、協会誌にもそのまま掲載しない。
  - ・ 作井技術委員に発表者を募り自社のキャリアパスについて、発表してもらう。スライドを使用して発表する場合は、適宜用意してもらう。
  - ・ 各々の発表時間は、司会の裁量でセクションの全体時間の中でコントロールする。

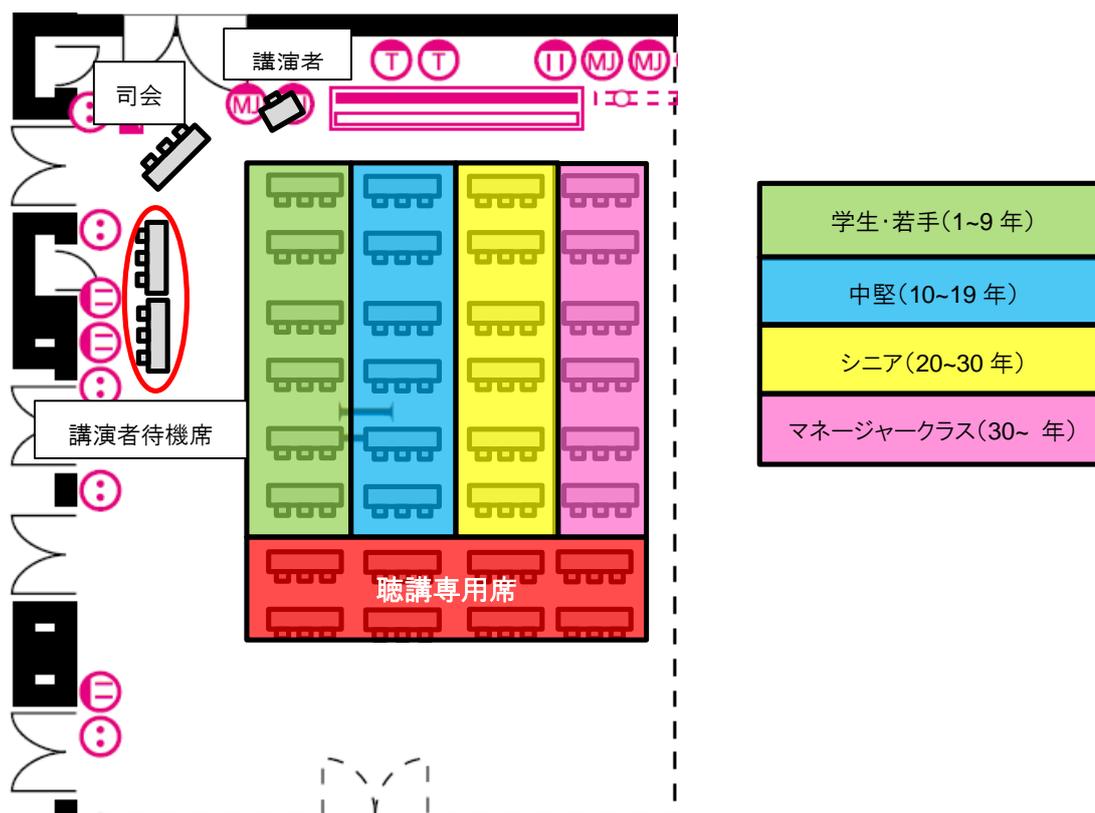
#### 3) シンポジウムおよび個人講演の司会者の決定

- 発表者をサポートし易いように、司会 2 人の内のどちらかは自社の発表の際に司会を担当する（詳細は添付資料を参照）。 （添付資料 4）

- 個人講演の最後のブロック（講演(13)～(16)）終了後に間延びしないように、続けて閉会の辞を行う。ただし、講演（13）～（16）の講演者には閉会の辞の終了後20分間程度会場に残り、質疑応答に対応してもらうようお願いする。

#### 4) 会場備品、席次

- 年代別に着席エリアを分ける（下図は案）。



- 机、椅子のレイアウトを事前にホテルに知らせ、ホテル側に準備してもらう。
- 学生・異業種の着席エリアは区別せず、自分のキャリアにあうエリア（学生は若手技術者のエリア）に座ってもらう。また、後方に討論に参加せず聴講だけ希望する人の席を準備する。
- 前方の司会者席の脇に、講演者の待機席を設ける。個人講演の場合、この席はブロック終了後の休憩時間に来場者からの質問を受け付けるブースとする。

#### 5) 学生優秀発表賞の決定方法、協会誌への投稿依頼手順

- 昨年と同様の評価方法で決める。

#### 6) シンポジウム講演終了後のレセプション

- 現時点で参加者は45名。
- 会費は、社会人2,000円、学生500円で設定している。

#### 7) 講演会当日の事務局および司会者の読み原稿（案）

（添付資料5）

8) その他

- ポスター発表（1件）は、発表者の意向により生産と探鉱のコアタイムにポスター会場にいてもらうようにした（プログラムにも記載済み）。